

岐阜の解体業者を捜索 廃タイル 処理めぐり

岐阜県多治見市の弁護士が、産業廃棄物を扱う許可

を得ていない解体業者に廃
タイルの処理を委託してい
たとして、岐阜県警は18
日、産業廃棄物処理法違反容疑
で、同県土岐市にある解体
業「山中商会」の敷地など
を家宅捜索し、尾関恵一弁
護士(66)から処理をめぐ

る関連資料の任意提出を受
けた。

岐阜県は17日、同法違反
容疑で尾関弁護士と山中商
会の山中高治社長(59)を
告発。県警は18日、この容
疑で弁護士事務所への捜索令

状も取ったが、令状を執行
しなかった。

県などによると、尾関弁
護士は2006年に破産し
たタイル製造会社の管財人
を務めていたが、この会社
が出した廃タイル約2千ト
ンを07年に産廃処理の許可を
得ていない山中社長に約1
千万円で委託したとされ
る。

山中社長は廃タイルを破
砕、自社の敷地に積み上げ
るなどしていた。県は撤去
するよう指導してきたが、
従わなかったため、告発に
踏み切った。